

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運営事業	大分市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,500,242

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分市					
交付金事業実施場所		大分市大字荷尾杵					
交付金事業の概要		「のつはる少年自然の家」の安定したライフラインの供給や夏季・冬季の健康維持管理や快適性の向上につながり、利用者数を増加させるため維持運営費（光熱費）として交付金を活用します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大分市教育ビジョン（平成29年度～令和6年度） 基本方針3 社会教育の推進と生涯学習の振興 重点施策（1）生涯学習支援体制の充実 具体的施策② 地区公民館等の社会教育施設のソフト・ハード面の充実を図り、利用者の利便性向上に努めます。</p> <p>指標 「のつはる少年自然の家」の年間利用者数 2018年度 21,567人（基準） 2024年度 23,500人（目標）</p>					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		大分市教育ビジョンの終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		
		のつはる少年自然の家の年間利用者数 (23,500人)	のつはる少年自然の家の年間利用者数 (23,500人)	成果実績	人	令和7年度	
				目標値	人		23,500
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		目標設定の大分市教育ビジョンの終期が6年度であることから、翌年度の7年度に評価を実施します。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
交付金を活用することで、健康維持管理や快適性を向上が図られ、当施設の利用促進が期待されます。以て社会教育の推進と生涯学習の振興に寄与します。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
—							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	自然の家利用者数		活動実績	人	132	129	209
			活動見込	人	150	150	150
			達成度	%	88	86	139.3
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	4,210,726	3,556,389	5,500,242	13,267,357			
交付金充当額	4,210,726	3,556,389	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,210,726	3,556,389	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
電気代		随意契約	九州電力(株)大分営業所 (大分市)	2,925,282			
ガス代		随意契約	大分県農業協同組合(由布市)	35,060			
燃料費		随意契約	柴田石油商会(大分市)	2,539,900			
交付金事業の担当課室	商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業	宇佐市	4,400,000	4,400,000	総事業費 19,767,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宇佐市					
交付金事業実施場所		宇佐市安心院町龍王 ほかに2件					
交付金事業の概要		宇佐市では、取得後20年近く経過し、不具合の生じている消防積載車の更新を5カ年計画で消防団車両の全車両を行うことを予定しています。災害時の消防団の機動力を向上させ、消防団活動の迅速・円滑化を図るために、小型動力ポンプ付消防積載車の更新整備を行います。 【仕様】4輪駆動車, 2700ccクラス, 小型動力ポンプB-3級以上 3台					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付事業に係る主要政策・施策 第二次宇佐市総合計画後期基本計画 第1章（安全・安心な生活を守るまち） 第4節消防・救急・救助 主要施策 3. 消防団の充実 消防団車両を更新することで消防団員の士気高揚を図り団員の積極的な消防団活動を促すとともに、訓練出席率が上がるにより積極的な火災予防の広報を実施することで、火災予防の思想普及につなげます。 目標 更新計画の目標（3台更新）					
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由		平成30年度～令和4年度における消防車両の更新計画に基づくためです。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		更新台数	更新計画の目標： 更新台数÷更新予定台数×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価実施します。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により小型動力ポンプ付消防積載車を3台更新しました。次年度に向けては、更新した車両を積極的に広報やイメージアップ戦略に活用し、新規の消防団員の確保や既存団員の士気高揚に努め、地域の防災力の要としてのレベルアップを図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	消防車両の整備台数		活動実績	台	2	3	3
			活動見込	台	2	3	3
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		13,156,000	19,536,000	19,767,000	52,459,000		
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防積載車購入		要件設定型一般競争入札		株式会社消防防災大分本店（大分市）		19,767,000	
交付金事業の担当課室		商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室		商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金 事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	消防用装備等整備事業	別府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,162,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用装備等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		別府市					
交付金事業実施場所		別府市上野口町					
交付金事業の概要		<p>各種災害現場に出動する際に着用している防火衣について、「別府市消防吏員被服規程」で使用期限を定めており、更新計画表に基づき管理し、使用期限を超過しないように更新しています。</p> <p>消防吏員用防火衣を整備することで、消防吏員の負傷を防ぎ、安全確保の向上が期待されます。その結果、公務災害の軽減に繋がり、消防の任務である市民の生命及び財産を守ることに寄与します。</p> <p>【事業量】防火衣19着・防火帽19個・しころ19個・防火靴19足・防火手袋19双・墜落制止用器具（腰ベルト）19本</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>別府市総合計画 実施計画【計画期間：令和2年度～令和4年度】</p> <p>【安全安心】誰もが安全で安心して生活し、滞在できる別府市の実現</p> <p>消防・救急体制の充実強化</p> <p>別府市地域防災計画</p> <p>第3章災害応急対策 第7節 消火活動体制の確立</p> <p>消防機関は迅速に初動体制を確立させ、防災関係機関との連携を図るとともに援助協力体制を強固にし、被害の軽減に最善を尽くすものとする。</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由		年度内に事業を終了させる必要があるためです。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		整備計画に基づく防火衣の更新	防火衣の整備率	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		令和3年度に整備が完了し、評価が可能のためです。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
補償期間を経過したり、現場活動で使用不可となった消防装備を順次更新することで、災害現場で活動する隊員の作業効率の向上や公務災害の防止を図ることができます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	防火衣の整備		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,162,300					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防用装備購入		指名競争入札		株式会社消防防災大分本店 (大分市)		5,162,300
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道町内線舗装工事事業	日田市	22,040,000	22,040,000	総事業費 23,919,500

II. 事業評価個表 (令和3) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置（交付規則第3条6号該当）	市道町内線舗装工事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市				
交付金事業実施場所	日田市天瀬町					
交付金事業の概要	市道町内線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、前回整備から12年が経過し損傷が激しく支障をきたしているため、平成30年度から計画的に舗装工事を実施しており、本年度実施分の道路の舗装工事業を行います。 (事業量) 施行延長L=325m、幅員W=4.5m、舗装面積A=2,245㎡					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～令和9年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-(1)道路・河川・公共交通の整備 ④ 生活関連道路の整備 ・地域の状況を考慮した効率的な道路整備 市道町内線舗装改修率 目標：100%					
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度			令和3年度	
事業期間の設定理由	市道町内線舗装工事計画期間に基づき決定しています。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	
	市道町内線舗装改修率 100%	市道町内線舗装改修率 100%	成果実績	%	100	
			目標値	%		
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	市道町内線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当市では第6次日田市総合計画に基づき、地域の状況を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいます。市道町内線は生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街等への観光客も多く利用していますが、前回整備から12年が経過し損傷が激しく、支障をきたしており、今回の整備によって車両及び歩行者の安全性が確保され、地域住民の利便性の向上が図られました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	道路舗装 延長 L=325 m		活動実績	m	396.3	390	325
			活動見込	m	396	410	325
			達成度	%	100	95	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	25,716,900	22,988,900	23,919,500	72,625,300			
交付金充当額	22,800,000	22,800,000	22,040,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	22,800,000	22,800,000	22,040,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額 (円)		
	道路舗装工事	指名競争入札	豊中建設株式会社 (日田市)		23,919,500		
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道赤岩湯線舗装工事事業	日田市	1,199,000	1,199,000	総事業費 1,501,500

II. 事業評価個表 (令和3) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道赤岩湯線舗装工事事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市				
交付金事業実施場所	日田市天瀬町					
交付金事業の概要	市道赤岩湯線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街等への観光客も多く利用していますが、損傷が激しく支障をきたしているため、本年度より2ヶ年で舗装工事を実施することから、本年度実施分の道路の舗装工事事業を行います。 (事業量) 施行延長L=18m、幅員W=4.5m、舗装面積A=83㎡					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～令和9年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-(1)道路・河川・公共交通の整備 ④生活関連道路の整備 ・地域の状況を考慮した効率的な道路整備 市道赤岩湯線舗装改修率 目標：100%					
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度		令和4年度		
事業期間の設定理由	市道町内線舗装工事計画期間に基づき決定しています。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	
	市道赤岩湯線舗装改修率100%	市道赤岩湯線舗装改修率100%	成果実績	%	令和5年度	
			目標値	%		100
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	市道赤岩湯線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
当市では、第6次日田市総合計画に基づき、地域の状況を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいます。市道赤岩湯線は生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、損傷が激しく、支障をきたしている。今回の整備によって、車両及び歩行者の安全性が確保され、地域住民の利便性の向上が図られました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度		
	道路舗装延長 L=18m		活動実績	m	18	
			活動見込	m	18	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度				備考	
総事業費	1,501,500					
交付金充当額	1,199,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,199,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額（円）	
	道路舗装工事	随意契約	豊中建設株式会社（日田市）		1,501,500	
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「うめキャンプ村」ケビン改修事業	佐伯市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,446,200

II. 事業評価個表 (令和3年) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「うめキャンプ村」ケビン改修事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐伯市			
交付金事業実施場所	佐伯市宇目				
交付金事業の概要	うめキャンプ村は北川ダムにかかる斜張橋「唄げんか大橋」のたもとに位置し、キャンプ村内のケビン18棟は多くの者に利用されています。ケビン建築から20年以上経過し、外壁やテラス等の腐食、損傷が著しく、利用客に危険を及ぼす箇所もあることから、引き続きケビン3棟の改修を行います。 <事業量>ケビン（大どい小どい、アカガシ、溪谷の宿）3棟改修（デッキ・テラス・手摺改修、網戸更新、外壁塗装）				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次佐伯市総合計画（平成30年（2018年）度～令和9年（2027年）度） 基本施策5 地域資源を生かした産業と観光の創生[産業振興] 国内誘客の推進 県内、福岡県域、宮崎県域などをターゲットにキャンプ場の整備による誘客を図ります。 【目標】宿泊者数 平成28年度 180,912人 → 令和4年度 242,900人				
事業開始年度	30年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由	キャンプ村内のケビンは、18棟あり平成29年度に、改修にかかる設計業務を実施しそれをもとに、平成30年度に4棟、令和元年度に4棟、令和2年度に5棟のケビンを改修しました。令和3年度は3棟改修しました。（令和4年度2棟の予定）				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	宿泊者数の増加	■宿泊者数 平成28年度 180,912人 →令和4年度 242,900人	成果実績	人	
			目標値	人	242,900人
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	第2次佐伯市総合計画の「地域資源をいかした産業と観光の創生」に基づき令和4年度の宿泊者数を目標としているためです。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
各ケビンの外壁やデッキ・テラス等の改修を行い、施設の長寿命化により利用者の安心・安全を確立し、宿泊者数の増加を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	ケビン改修数		活動実績	棟	4	5	3
			活動見込	棟	4	5	3
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度		備考		
総事業費	4,543,000	5,255,800	4,446,200		14,245,000		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額（円）		
工事請負費	指名競争入札	(有) 上田工業（佐伯市）			4,446,200		
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道赤峰線改良工事基金造成事業	白杵市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道赤峰線改良工事基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		臼杵市					
交付金事業実施場所		大分県臼杵市臼杵					
交付金事業の概要		市道赤峰線は、国道326号と市道川風線に接続し、市南西部（南野津地区）と大分市及び豊後大野市等主要都市を結ぶ重要路線ですが、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態です。地域住民の利便と安全を図る点から全線における早期改良工事が望まれているため、着実な改良工事を行うための基金造成を行います。 (事業量) <市道赤峰線の改良工事 (L=1,110m、W=7.0m)のための基金造成>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次臼杵市総合計画：後期基本計画（令和2年度～令和6年度） まちづくりの目標VI 社会基盤が整い、行動力がある市民が暮らすまち 施策の方針17 交通基盤を整える 具体的施策36 適正な道路整備及び維持管理の推進 ・市道赤峰線は、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態であるため、本改良工事により、事故防止及び利便性の向上に努めます。 目標： 辺地債事業等における全25路線の5年間の累計完成路線数18路線（令和6年度）					
事業開始年度		平成16年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由		当該交付金交付期間満了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		辺地債事業等における全25路線の5年間の累計完成路線数18路線	全体改良工事に占める改良達成率（%）	成果実績	%	77.40	
				目標値	%	77.40	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
今年度は交付金7,490,000円について遺漏なく基金造成することができました。市道赤峰線の改良工事については、計画35mの改良工事の施工及び未改良区間690mのうち、440mまでの舗装工事の施工（基金を活用した全体改良工事に占める改良達成率76.7%）が見込まれます。来年度は計画的な工事充当を行っていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	基金造成額	活動実績	円	4,400,000	7,490,000	4,400,000
		活動見込	円	4,400,000	7,490,000	4,400,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	4,400,000	7,490,000	4,400,000	16,290,000		
交付金充当額	4,400,000	7,490,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	7,490,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		-		4,400,000
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	防犯灯設置事業	竹田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,587,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯灯設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		竹田市				
交付金事業実施場所		竹田市一円				
交付金事業の概要		防犯灯の新規設置・更新を行います。 防犯灯の設置により地域の防犯につながります。またLED灯に交換することにより電気料金が軽減され集落機能維持につながります。 【事業量】LED防犯灯設置 160基（蛍光灯FL20型相当品・NNY20323LE1相当品）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2期竹田市地方創生TOP総合戦略 1. 安心して暮らすことができる地域社会を実現する （2）共助の仕組みづくりの伴走型支援による持続可能な地域社会の形成 1 集落機能維持の仕組みの再構築 目標：昨年度から今年度にかけて、全体で625か所に防犯灯を設置予定です。 そのうち交付金充当は185か所です。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		令和3年度内に事業を終了予定のため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	防犯灯の整備	LED防犯灯の整備率	成果実績	%	100.0%	
			目標値	%	100.0%	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	年度内に事業を終了する必要があるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	竹田市では、防犯灯の管理は自治会で行っています。高齢化が進み、自治会の構成世帯数が減少している中、防犯灯の電気料金等の維持管理費は自治会において負担となっています。 従来の蛍光灯でなくLEDの防犯灯にすることで電気料金の軽減につながり、また、防犯灯を設置することで地域の防犯にもつながります。 【事業量】LED防犯灯 160基設置					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	年度	
	L E D防犯灯の整備		活動実績	基	25	160	
			活動見込	基	25	160	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	年度	備考			
総事業費	777,000	4,587,000		5,364,000			
交付金充当額	578,550	4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	578,550	4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額			
L E D防犯灯整備	指名競争入札		川合電気工事株式会社 (竹田市)	4,587,000			
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防団小型動力ポンプ積載車整備事業	豊後大野市	13,094,600	13,094,600	総事業費 15,763,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	コミュニティバス整備事業	豊後大野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,730,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防団小型動力ポンプ積載車整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市			
交付金事業実施場所		豊後大野市千歳町船田ほか1件			
交付金事業の概要		令和3年4月現在、豊後大野市消防団においては消防車両を56台所有しており、令和3年度から令和6年度にかけて6台の車両整備を計画しています。有事の際の出動体制の確立、円滑な消防活動実施のため、車両整備を行います。 〈事業量〉消防団小型ポンプ積載車（1,990cc以上,4WD,ダブルキャブ,AT） 2台			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		豊後大野市消防計画(平成29年度～) 豊後大野市消防計画 第2章消防力等の整備計画 第2節整備計画 1. 消防車の整備 (1) 消防力の強化対策として、消防ポンプおよび特殊車を逐次整備する。車両更新計画に基づく車両整備 令和3年度 2台			
事業開始年度		令和3年度	事業終了(予定)年度	令和6年度	
事業期間の設定理由		車両更新計画に基づき設定しています。			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	更新計画に基づく消防積載車の整備	消防積載車の整備率	成果実績	令和6年度	
			目標値	%	100
			達成度		
	評価年度の設定理由				
	豊後大野市消防計画で設定されています。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	有事活動における出動体制の確立と性能向上が図られ、円滑な消防活動が期待されます。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	豊後大野市における消防団小型動力ポンプ積載車の更新台数		活動実績	台	2	
			活動見込	台	2	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	15,763,000					
交付金充当額	13,094,600					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13,094,600					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両購入		指名競争入札		株式会社消防防災大分本店 (大分市)		15,763,000
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	コミュニティバス整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市				
交付金事業実施場所		豊後大野市緒方町馬場				
交付金事業の概要		令和3年4月現在、豊後大野市ではコミュニティバスを19台所有しており、うち1台を令和3年度に更新を計画している。コミュニティバスは交通弱者の移動手段として重要な役割を有するため、公共交通機関の路線の維持確保を目指すため、車両購入します。 <事業量>コミュニティバス（14人乗1台）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		豊後大野市地域公共交通網形成計画（平成29年～令和3年） 目標1 重複した交通資源の可能な限りの効率化等によるコスト削減・資源の有効活用 ④利用状況に応じたバス車両の小型化によるきめ細かな運行の実現 利用状況により、小型化が可能なバス車両について、計画的に小型化を推進し、よりきめ細かな運行が必要な地域への車両として活用します。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		年度内に事業完了する必要があるため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		更新計画に基づくコミュニティバスの整備	コミュニティバスの整備率	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		豊後大野市地域公共交通網形成計画で設定されています。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
地域公共交通を担うコミュニティバスの円滑な運行が期待されます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	コミュニティバス		活動実績	台	1	
			活動見込	台	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,730,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両購入		指名競争入札		(有) 三重モータース (豊後大野市)		4,730,000
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	消防用資材（活動服等・資機材）整備事業	由布市	10,501,000	10,501,000	総事業費 10,636,527

II. 事業評価個表 (令和3) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用資材（活動服等・資機材）整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市				
交付金事業実施場所	由布市挾間町挾間ほか2件					
交付金事業の概要	実災害時において、一人でも多くの命を救うために、消防用資材（活動服等・資機材）の整備を行います。 【事業量】消防団編上げ靴442足, 活動服一式（活動服上衣・下衣等）30式, 空気ボンベ1式, フルボディーハーネス13式, 自動体外式除細動器3式					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	由布市総合計画重点戦略プラン（令和2年度～令和7年度） みんなで進める！持続可能なまちづくり （プラン1）地域防災力強化プロジェクト 目標：消防団・救急医療・教育機関等・多様な団体との連携・協働を通じたプロジェクト推進を目指します。 一人でも多くの命を救うための、救急医療と連携した訓練や研修の充実 消防用資材の整備を行うことで、実災害時に命を救うことに寄与します。 そのために、消防団等との連携に基づく防災訓練を実施します。【目標】1回					
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度		令和3年度		
事業期間の設定理由	令和3年度中に事業完了予定のため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	
	消防団との連携に基づく、地域の実情にあった日常的な啓発活動や訓練の充実	当該年度における該当地区の防災訓練回数	成果実績	回	2	
			目標値	回	1	
			達成度	%	200	
	評価年度の設定理由					
	資機材の整備を行った年度に事業効果が発現するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	消防団の消防資機材や救急資機材を整備し、訓練を行うことで、災害時において多様な団体との連携・協働が図られ、多くの命を救うことに寄与します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度	
	編上げ靴・活動服・消防資機材・救急資機材 一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考			
総事業費	10,636,527						
交付金充当額	10,501,000						
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	10,501,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額（円）		
	編上げ靴購入 （編上げ靴 442足）	指名競争入札	（株）消防防災（大分市）		5,056,480		
	活動服一式購入 （活動服上衣下衣等30式）	指名競争入札	（株）消防防災（大分市）		1,881,000		
	消防資機材購入 （フルボディハーネス13式・空気ボンベ1本）	随意契約	（株）消防防災（大分市）		725,450		
	救急資機材購入 （自動体外式除細動器3式）	指名競争入札	（有）メディカルエイト（福岡市）		2,973,597		
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九重町泉水キャンプ場再生可能性調査業務委託事業	九重町	4,537,000	4,537,000	総事業費 5,429,600

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九重町泉水キャンプ場再生可能性調査業務委託事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		九重町				
交付金事業実施場所		九重町大字田野				
交付金事業の概要		個別施設計画、コンセプト（基礎資料）策定、建物・水道GISデータ作成				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		九重町第4次総合計画(平成24年度～平成33年度) 「第2章 地域資源を活かした活力あるまちづくり」 2-3観光 主要施策に「(1) 観光拠点の整備」となっています。 町内の観光資源の保護・活用を図るとともに、九重“夢”温泉郷のイメージアップ（魅力づくり）に努めます。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		九重町第4次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	個別施設計画、コンセプト（基礎資料）策定建物・水道GISデータ作成	左記、成果目標物一式の作成	成果実績	式	1	
			目標値	式	1	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度内で事業が完了するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により個別施設計画、コンセプト（基礎資料）策定、建物・水道GISデータを作成することにより、今後の施設運営における魅力の向上が期待できます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	個別施設計画、コンセプト（基礎資料）策定、建物・水道GISデータ一式の作成		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,429,600					
交付金充当額	4,537,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,537,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
個別施設計画、コンセプト（基礎資料）策定、建物・水道GISデータ作成		随意契約		株式会社地域科学研究所 （大分市）		5,429,600
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道魚返・田の口線舗装補修事業	玖珠町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,479,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道魚返・田の口線舗装補修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玖珠町				
交付金事業実施場所		玖珠町大字戸畑				
交付金事業の概要		町道魚返・田の口線は玖珠町大字戸畑の北山田魚返地区の主要な生活道路兼通学路である。しかしながら、一部区間（約150m）の路面の損傷（クラック、ポットホール、凸凹）が激しく、車両の通行や児童・園児の通園通学に支障をきたしている。放置すると更に路面状況が悪化し、事故に繋がること懸念されるため、舗装補修により、利用性の向上を図る。 （事業量）施工延長L=150m 舗装補修A=926㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		玖珠町第6次総合計画（令和3年～令和12年） 基本施策5 住み続けたいまちづくり 施策5-1 都市機能の整備（公共交通・道路・上下水道・情報通信基盤） 重点施策5-1-3 町道の整備・維持管理 ・町民の要望を踏まえ、幹線道路と町道との接続を強化し、交通の円滑化と機能性の高い道路網整備を進める。 目標：国道210号線と接続する町道魚返・田の口線の路面損傷範囲の舗装補修率100% 最終目標：100%（令和3年度）				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		第6次総合計画の期間内				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	路面損傷部の舗装補修率100%	路面損傷部の舗装補修率100%	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業実施の年度内に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当町では、第6次総合計画に基づき、広域的な道路ネットワークの形成、歩行者にやさしい生活道路網などの整備、公共交通への支援、促進を通して安全で住みよいまちづくりの整備に取り組んでいる。町道魚返・田の口線は一部区間（約150m）の路面が経年劣化により損傷しており、歩行時の転倒による怪我や、車両の事故等が危惧されているため、舗装路面を補修することで、道路通行時の安全が確保され、道路交通の円滑化、地域住民の利便性の向上が図られた。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	路面損傷部の補修延長	活動実績	m	150		
		活動見込	m	150		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度		年度	備考
総事業費	4,479,200			
交付金充当額	4,400,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
道路工事	指名競争入札	(株)実郷工業 (玖珠町)	4,479,200	
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課			
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和2年度市道町内線舗装工事事業	日田市	22,800,000	22,800,000	総事業費 22,988,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名		交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		令和2年度市道町内線舗装工事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			日田市		
交付金事業実施場所		日田市天瀬町			
交付金事業の概要		市道町内線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、前回整備から12年が経過し損傷が激しく支障をきたしているため、平成30年度から計画的に舗装工事を実施しており、本年度実施分の道路の舗装工事業に交付金を充当します。 (事業量) 施行延長L=390m、幅員W=4.5m、舗装面積A=1,930㎡			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～平成39年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-(1)道路・河川・公共交通の整備 ④生活関連道路の整備 ・地域の実情を考慮した効率的な道路整備</p> <p>市道町内線舗装改修率 目標：100%</p>			
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度 令和3年度	
事業期間の設定理由		市道町内線舗装工事計画期間			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度
		市道町内線舗装改修率 100%	市道町内線舗装改修率 100%	成果実績	100
				目標値	
				達成度	
		評価年度の設定理由			
市道町内線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
<p>当市では、第6次日田市総合計画に基づき、地域の状況を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいる。市道町内線は生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用しているが、前回整備から12年が経過し損傷が激しく、支障をきたしている。今回の整備によって、車両及び歩行者の安全性が確保され、地域住民の利便性の向上が図られた。</p>					

評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	
	道路舗装 延長 L=410 m		活動実績	m	396	390
			活動見込	m	396	410
			達成度	%	100	95.1
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和2年度		備考	
総事業費	25,716,900		22,988,900		48,705,800	
交付金充当額	22,800,000		22,800,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	22,800,000		22,800,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
道路舗装工事		指名競争入札		豊中建設株式会社		
契約金額		22,988,900				
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課					